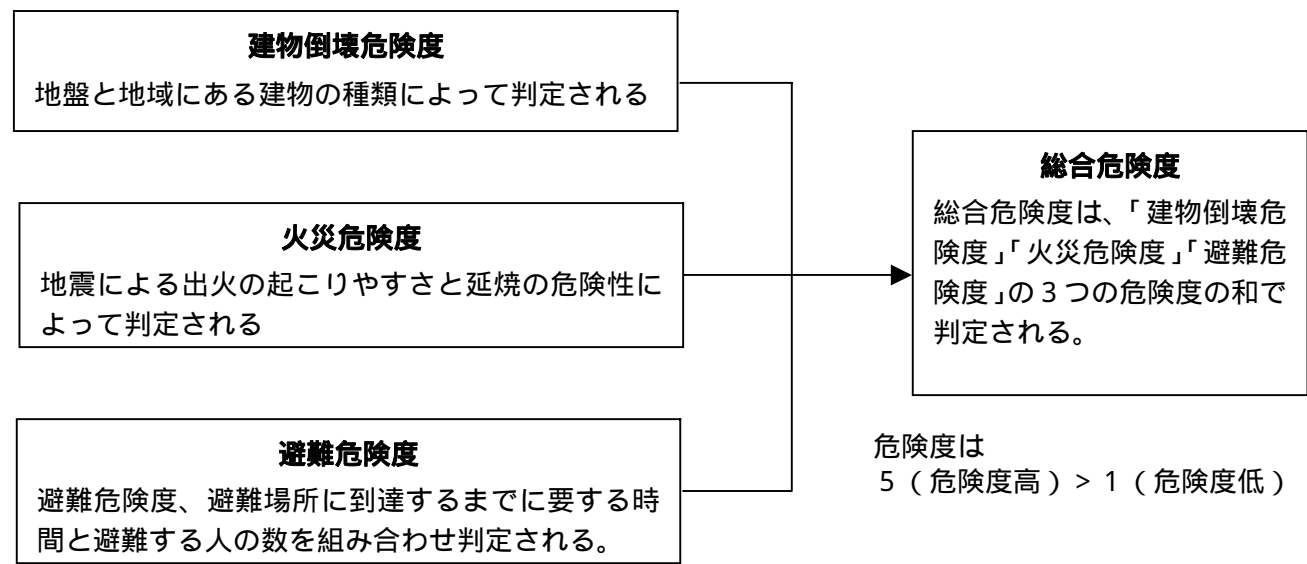


大森駅山王口地区まちづくり協議会

地域危険度（出典：地震に関する地域危険度測定調査報告書 第5回 平成14年 東京都）



■山王地区における危険度総括表

指標	建物倒壊度ランク	火災危険度ランク	避難危険度ランク	総合危険度ランク
	建物倒壊度順位	火災危険度順位	避難危険度順位	総合危険度順位
山王1丁目	3	2	3	3
	1071位	1233位	427位	553位
山王2丁目	2	3	3	3
	1247位	1072位	451位	574位
山王3丁目	3	2	5	3
	1073位	1719位	19位	596位
山王4丁目	3	2	4	3
	880位	1237位	97位	383位

各危険度順位は、東京都内の5073町丁目における順位です。

各危険度ランクは、5段階に分けて相対評価しています。

ランク5：1.64%（83町丁目）

ランク4：5.55%（282町丁目）

ランク3：15.83%（803町丁目）

ランク2：31.83%（1615町丁目）

ランク1：45.15%（2290町丁目）

■周辺のまちの状況について

指標	建物倒壊度 ランク（順位）	火災危険度 ランク（順位）	避難危険度 ランク（順位）	総合危険度 ランク（順位）
大森北一丁目	2（1734）	2（2757）	4（267）	2（1332）
大森北四丁目	3（1072）	2（1195）	3（497）	3（570）
大森北五丁目	2（1283）	2（1372）	5（41）	3（544）
大森西一丁目	2（1190）	3（631）	3（447）	3（400）
中央一丁目	3（859）	2（1624）	5（40）	3（480）
中央二丁目	3（955）	2（1365）	4（272）	3（500）
南馬込一丁目	3（986）	2（1511）	4（251）	3（562）
南馬込二丁目	3（828）	3（734）	3（366）	4（294）
南馬込三丁目	3（957）	3（625）	5（52）	4（223）
東馬込二丁目	3（687）	4（208）	4（218）	4（102）
西大井三丁目	3（619）	2（1201）	3（396）	3（385）
西大井四丁目	3（661）	3（1074）	4（315）	4（335）
大井六丁目	1（3069）	2（2054）	2（1541）	2（2139）
大井七丁目	3（822）	3（753）	3（653）	3（388）
南大井六丁目	2（2069）	1（2965）	3（449）	2（1635）

■危険度特性評価について

・総合危険度ランクは、地域のトータル的な危険度を評価する指標
…3つの危険度（危険量）を合算して導かれたもの

・各町丁目の危険度を特徴づける特性をみるために、ランクの組み合わせで評価する方法が、「危険度特性評価」です。

この場合、3つの危険度と5つのランクで表示される125通り（ $=5^3$ ）のケースが考えられますが、簡便な方法として、5段階で評価している危険度を大小の2段階（ランク1～3をA、ランク4と5をBとして2区分に分けて）評価すると、3つの危険度の組み合わせは、 $2^3=8$ 通りとなります。

このとき、3つの危険度（建物倒壊危険度、火災危険度、避難危険度）の順にランクA Bでグルーピングすると、危険度の組み合わせとしては下表の通りとなり、あわせて防災上の特徴を記します。

危険度特性評価	防災上の特徴
A A A	相対的に危険度の低いまち
A A B	避難に困難をとまなうまち
A B A	火災に注意すべきまち
B A A	建物倒壊に注意すべきまち
A B B	火災と避難に注意すべきまち
B A B	建物倒壊と避難に注意すべきまち
B B A	建物倒壊と火災に注意すべきまち
B B B	建物倒壊、火災、避難のすべてに注意すべきまち

調査対象 5073 町丁目のうち、危険度特性評価にBを含むものは、813 町丁目あります。

ちなみに山王地区の危険度特性評価は

町丁名	危険度特性評価
山王一丁目地区	A A A
山王二丁目地区	A A A
山王三丁目地区	A A B
山王四丁目地区	A A B

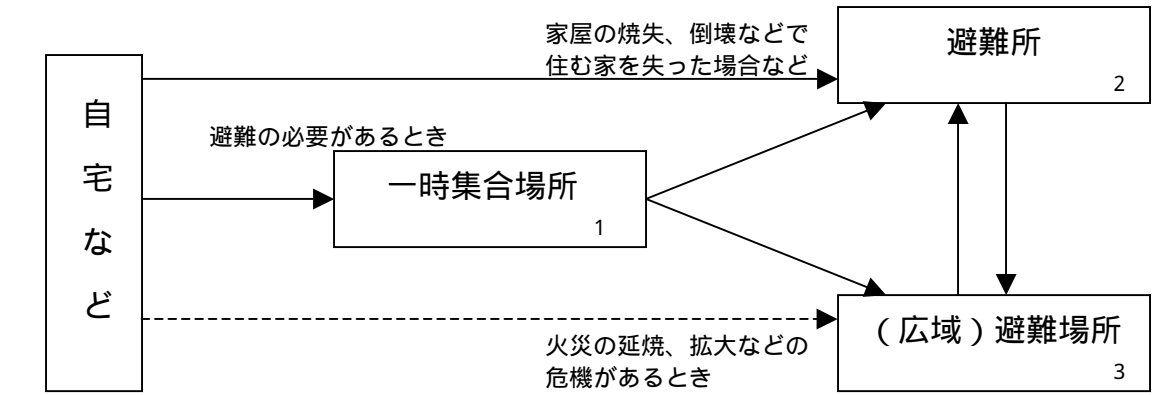
となり、山王1～4丁目は、総合危険度では同じランク3ですが、山王3・4丁目は、特性として**避難に困難を伴う**ことがわかります。

また、周辺のまちを含めみると、大森北1・5丁目、南馬込3丁目、中央1・2丁目が危険度特性評価「A A B」に評価されており、山王3・4丁目を含め7つの町丁目が同じ特性でつながっていることがわかります。

区の防災対策

■避難の流れ（大田区防災地図より）

* 下図は、基本的な流れで、被害状況により変わる場合があります。
区や警察の情報に注意してください。



- 1 一時集合場所：避難や初期消火等の活動は集団行動が原則であり、住民が集団化する場所（各自治会、町会ごとに1～数箇所を定めている。）
- 2 避難所：災害時に家屋が倒壊、焼失し、住む家を失った方が一時的に避難生活を送る場所（大田区では区立小中学校を指定し、自治会・町会単位で地区割をしている。）
- 3 避難場所：大地震時の延焼火災に備え、安全に避難できる場所（延焼火災を想定して指定されたもので、すぐに避難する必要はない。）

■山王地区における避難場所等（大田区防災地図より）

町会・自治会名	一時集合場所	避難所	（広域）避難場所
山王町会	山王小学校 円能寺境内	山王小学校	平和島地区
山王二丁目町会	天祖神社 山王二丁目児童公園		
山王三丁目東自治会	入新井西公園	入新井第一小学校 （医療救護所）	
山王三・四丁目自治会	サンサン根岸児童公園 山王公園 山王会館 弁天池児童遊園	馬込東中学校	
山王三丁目町会	山王三丁目児童公園 熊野神社 根ヶ原児童遊園	大森第三中学校	